

令和3年度 ひたちメティア探険少年団 第5回活動

国民宿舎「鵜の岬」を見学しました！

日時：令和3年11月13日（土）

9：20～12：00

場所：茨城県立国民宿舎「鵜の岬」



第5回活動は十王町にある国民宿舎「鵜の岬」を見学しました。

支配人の宇佐美さんからホテルに関するいろいろなお話をお聞きした後、ホテルマンの根本さんに鵜の岬の敷地内とホテル内を案内してもらい、お仕事の内容やお客様に対して大事にしていることなどを教わりました。



↑ 玄関前に置かれた鵜の置物も、ちゃんとマスクをしています。



鵜の岬には日本で唯一のウミウの捕獲場があり、入り口には看板が立っています。

飼育されているウミウもいます。→ 自慢げに羽を広げて動かないのや、バシャバシャ泳ぎ回っているもの、ゆっくり休んでいるものなどそれぞれで見ていて楽しいです。



支配人の宇佐美さんに「鵜の岬」の歴史や宿泊利用率全国1位の様子などを尋ねました。



人気のレストラン「しおさい」



←「鵜の岬」から海を眺める

この日はすばらしい晴天でした。海を眺めると、遠く福島までが見えて感動しました。みんな見とれていますね～。

茨城県立「国民宿舎 鵜の岬」は、日本一宿泊利用率が高く、なかなか予約が取れないと言われるほど人気の宿泊施設です。8階建ての施設からは太平洋が見渡せ、最上階は展望風呂となっています。

スタッフのみなさんは、宿泊する人が気持ち良く過ごせるように、丁寧な掃除や心をこめたおもてなしなどを行っているそうです。また東京ドーム3個分の敷地には遊歩道が整備され、「鵜の捕獲場」「スイレン池」「展望デッキ」などがあります。



ホテルマンの根本さんと記念撮影